

心のつながりシート



あつまれ ちょボラの森

(南白糸台小 ちょこっとボランティア)



南白小が大切にしている
三つの取組



職員室前廊下に掲示



～一人一人のコメント～

「廊下に落ちていた体育着をひろってくれた。」

「怪我をしたとき、6年生が保健室に連れて行ってくれた。」

「友達の落としたえんぴつをとどけてくれた。」

コロナ禍の中ですが、特別活動で例年取り組んでいる「大切にしている三つの取組」について代表委員会の児童が話し合い、計画を立てました。2学期の重点活動は三つの取組の一つ「ちょボラ」です。「ちょボラ」とは、「ちょこっとボランティア」の略で、子供たちが皆のためにできるちょっとしたボランティア活動です。毎日の給食の時間には、代表委員会が選出した「今日のちょボラ」の発表と児童へのインタビューを放送しました。また、取組を掲示した「ちょボラの森」は、子供たちの優しい心であふれました。

☆児童の感想☆

「よいちょボラがたくさんあって、選出するのが難しかったです！」

「ちょボラ（優しい心）がいっぱいの学校でうれしいです。ずっと続けてほしいです。」